

土地改良施設突発事故復旧事業 <公共>

【令和3年度予算概算決定額 735 (770) 百万円】

<対策のポイント>

- 基幹的農業水利施設の約4割が今後10年で標準耐用年数を超過するなど、土地改良施設の老朽化が進んでおり、パイプラインの破裂といった突発事故が増加しています。
- このため、突発事故の迅速かつ機動的な復旧ができる仕組みを導入し、被害の拡大を防ぎ、早期の営農再開を支援します。

<事業目標>

農業水利施設の戦略的な保安全管理

<事業の内容>

土地改良施設突発事故復旧事業

土地改良施設で発生した突発事故の現地仮復旧及び機能回復を行う復旧工事を迅速に行います。

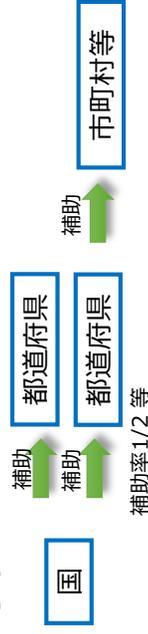
【直轄事業】 **620 (520) 百万円**

- (主な採択要件)
 - 機能保全計画等に基づいた、適切な保安全管理がされている国営造成土地改良施設
 - 末端支配面積：100ha以上
 - 復旧事業費：2,000万円以上
- <事業実施主体>
国 (国費率：2/3 等)

【補助事業】 **115 (250) 百万円**

- (主な採択要件)
 - 機能保全計画等に基づいた、適切な保安全管理がされている土地改良施設
 - 末端支配面積：20ha(中山間地域等は10ha)以上
 - 復旧事業費：200万円以上
- <事業実施主体>
都道府県・市町村・土地改良区 等
(補助率：1/2 等)

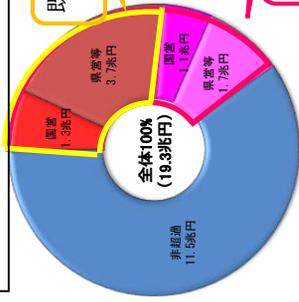
<事業の流れ>



<事業イメージ>

基幹的農業水利施設の状況

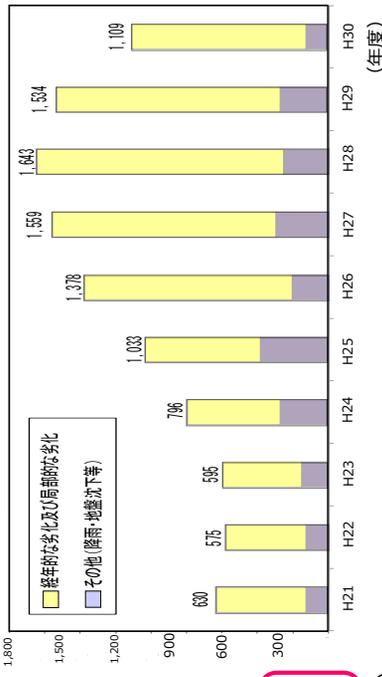
基幹的農業水利施設の老朽化状況 (平成30年)



既に標準耐用年数を超過した施設 **5.0兆円 (全体の26%)**

さらに今後10年以内に標準耐用年数を超過する施設を加えると **7.8兆円 (全体の40%)**

(件)



注) 基幹的農業水利施設 (受益面積100ha以上の農業水利施設) の資産価値 (再建設費ベース)

注) 農村振興局整備部水資源課施設保安全管理室調

突発事故への迅速な対応



【お問い合わせ先】 農村振興局水資源課 (03-6744-1363)